

中の町その他の わらべ歌

一城前町・嘉間良・センター(中央)・
中の町(上地)・園田地域での聞き取りよりー



あいさつ

琉球の島々では、厳粛な祭祀の歌から、楽しみとして歌われる民謡まで、生活のさまざまな場面に応じて琉球の独自のことばと節回しを用いた音楽が数多く伝えられています。子どもたちもまた、遊びや手伝いのなかでいくつものわらべ歌を自然と聞き覚え、歌ってきました。子どもたちにとってわらべ歌は、平易で歌いやすいというだけでなく、生活の様々な場面に結びついており、いつでも傍らにある親しみ深いものであったことでしょう。

暮らしの変化につれて昔ながらのわらべ歌が歌われることは少なくなりましたが、わらべ歌は、かつての子どもたちの暮らしを生き活きと伝えてくれると同時に、現代の子どもたちにとっては、時代の異なる子どもたちの目を通して自分たちの育った土地の歴史や文化に目を向け、学んでいくための良い教材でもあります。

沖縄市教育委員会ではこうした貴重なわらべ歌を記録保存するため、1988年から2002年にかけて、市内の明治後半から昭和初期生まれの高齢者をたずね、子どもの頃に歌った歌を思い出して歌ってもらう調査を実施しました。

本書はその調査のなかから、城前町、嘉間良、センター、中の町、園田地域で行った調査の成果を取り上げ、「中の町その他のわらべ歌」としてまとめたものです。

市民の皆様に、郷土の文化を知り・親しむ手がかりとして本書をご活用いただければと存じます。

結びに、本書の作成にあたり、調査にご協力いただいた歌唱者はじめ地域の方々、調査と執筆に当たられた比嘉悦子先生に厚く御礼申し上げます。

2024(令和6)年3月

沖縄市教育委員会

教育長 比嘉 良憲

はじめに

I 「中の町その他のわらべ歌」について

- (1) 「中の町その他のわらべ歌 一城前町・嘉間良・センター（中央）、中の町（上地）、園田地域の聞き取りより」は沖縄市城前町、嘉間良、センター（自治会名。字名は中央）、中の町（自治会名。字名は上地）、園田に在住の高齢者を対象として行われたわらべ歌調査の成果から、代表的な歌を33歌選んで掲載しました。この33歌にはわらべ歌以外に民謡や唱え言葉も含んでいます。
- (2) 歌の選定においては5地域のバランスを考慮しつつ、旋律のより確実な歌、そして多くの人々、特に次代を担うこどもたちに歌い継いでほしい歌を優先して選択してあります。
- (3) 同じ歌でも地域によって旋律が多少変化して歌われる歌があり、その場合は地域の特徴を出すために別曲として独立して掲載しました。
- (4) 歌唱者については巻末の「城前町・嘉間良・センター・中の町・園田のわらべ歌調査月日別成果表」に歌唱者名を掲載してありますので、参考してください。

II 調査について

- (1) 沖縄市のわらべ歌調査は1988年に開始しました。
- (2) この本に掲載した地域の調査は1989年から2002年にかけて、城前町で1回、嘉間良で1回、センター（中央）で1回、中の町（上地）で4回、園田で2回の計9回行いました。
- (3) 採集歌は98歌が採集されました。なお、採集された歌数にはわらべ歌だけではなく、年中行事の際に歌われる歌1歌、ことわざ3歌、屋号の数え歌1歌、琉歌1歌、その他の民俗歌謡7歌が含まれています。歌唱を曲とせず歌として数えたのは、旋律のない唱えや歌詞のみの歌も採集歌として数えたためです。

III 調査および編集担当

調査	比嘉悦子、宮城昭美、恩河尚、當真香
採譜	比嘉悦子
資料整理	宮城昭美、八田夕香
編集	比嘉悦子、八田夕香
イラスト	八田夕香


凡例


I 歌詞と表記について

- (1) 掲載されたわらべ歌は、子守り歌、あやし歌、まりつき歌、遊び歌、動物・虫・植物の歌、自然・天体の歌、歳時の歌、からかい歌、教訓歌、その他に分類した。
- (2) 表題は歌いだしの句をとってつけたものが多いが、動物・植物の歌は歌われる内容に添って編集者が表題をつけた。
- (3) 歌詞は漢字仮名まじり文で表記し、漢字には歌唱者のなまり音のままルビをふった。漢字が当てられる箇所には漢字を用いたが、無理な当て字は避けた。
- (4) はやし言葉、擬音についてのみカタカナで記した。
- (5) 歌詞の表記の中で、のぼして歌う箇所は、長短の区別はせずに長音記号「ー」（引音）で示した。

II 楽譜について

- (1) 楽譜は五線譜を基本としたが、沖縄独特な音程や歌唱法を表現するために特殊な記号を追加して用いた。

例) ・  の表記は音程の定まらない唱えや掛け声をあらわす。

・  は上から下へ声を落としていく唱法を示す。

- (2) 採譜は採録時の歌唱者の歌をできる限り忠実な形で再現できるように配慮したが、調律は一般の人々、特に子どもたちの歌いやすい高さにあわせて作譜した。
- (3) 民謡調査においては、歌唱者から歌にまつわるさまざまな生活状況を聞き取りながら歌を録音していくが、時には歌唱者が突然歌い出したり、歌の途中で中断し、次に続く歌詞を思い起こしてまた歌い出すこともしばしばあった。そのような歌は、他の類似曲を検討の上、採譜者によって加筆し、補足した。
- (4) 楽譜につけられたメトロノーム表記は、採録時の歌唱により近い速度を示したものである。歌唱者のほとんどが高齢者であるため、子ども時代に歌われた歌が必ずしもその速度であったかどうかは断定できない。歌を再現する時は、楽譜に記された速度にとらわれないでもよいと思う。

目次

あいさつ	1
はじめに	2
凡例	3
目次	4

《子守り歌》

① いったーあんまーまーかいが 〈中の町〉	6
② ヘイヨーヘイヨー泣くなよー 〈城前町〉	8
③ 耳切り坊主の歌 〈園田〉	9
④ うみーがうみーが 〈園田〉	10

《あやし歌》

⑤ 赤田首里殿内 〈嘉間良〉	11
⑥ イッシンゲー 〈園田〉	12

《まりつき歌》

⑦ ていーちえー手登根 〈園田〉	13
⑧ ていーたーみーゆー 〈城前町〉	14
⑨ 四十五なるまでい 〈園田〉	14
⑩ イッポーカッポー 〈城前町〉	15

《遊び歌》

⑪ イッポーカッポー 〈中の町〉	16
⑫ イッポーカッポー 〈センター〉	16
⑬ ひとつがよー 〈園田〉	17

《動物・虫・植物の歌》

⑭ 牛もーもー 〈園田〉	18
⑮ いさとうー 〈センター〉	19
⑯ いさとうー 〈園田〉	19

⑰	ありの歌〈中の町〉	20
⑱	ほたるの歌〈嘉間良〉	20
⑲	鳩の歌〈センター〉	21
⑳	虫の歌〈城前町〉	21
㉑	海ぬ鳥ぐわー〈中の町〉	22
㉒	かえるの歌(うっちんたるぐわー)〈中の町〉	22

《自然・天体の歌》

㉓	あかなーの歌〈園田〉	23
---	------------	----

《歳時の歌》

㉔	いー正月やー〈城前町〉	24
---	-------------	----

《からかい歌》

㉕	堂ぐわー屋敷ぬたんめー〈中の町〉	25
㉖	あまからちゅーる美ら奥さん〈中の町〉	26
㉗	おならの歌〈中の町〉	27

《教訓歌》

㉘	ていんさぐぬ花〈中の町〉	27
---	--------------	----

《その他》

㉙	天から落ていたる糸満ぐわー〈嘉間良〉	28
㉚	北谷屋良村〈中の町〉	29

《唱え》

㉛	とーまーめーいーむんやー〈城前町〉	30
㉜	天ぬべーべーぐわー〈園田〉	30
㉝	屋号の唱え〈センター〉	31

城前町・嘉間良・センター・中の町・園田の

わらべ歌調査月日別成果表 32

① いったーあんまーまーかいが 〈中の町〉

♩ = 76



1. いったあんままかいが — ベーベ ぬくさーかいが
2. いったすやまかいが — はるん じんむふいが
3. いったうんちゅまかいが — うみん じいゆーとういが
4. いったやちまかいが — やまん じたむんとういが
5. いったんみまかいが — しむう ていむぬーにちよん
6. いったうすめまかいが — はーめ とううちちゆーご



ベーベ ぬまさぐさや はーる ぬわかみんな
 ふーゆ るうむぐわーや ゆんたん ざすびくらが
 とうーゆ るいゆぐわーや みーぼ いまくぶたまん
 とうーゆ るたむんぐわーや いーく にしーじゃーぎ
 みーゆ るゆーぼんや んむか したーちーめ
 たーげ にかながなとう んーか しむぬがたい

1. いったーあんまー まーかいが

ベーベーぬ ^{くさか}草刈いが

ベーベーぬ ^{ぐさ}まさ草や ^{はるわか}畑め若みんな

2. いったーすーや まーかいが

^{はる}畑んじ ^{んむふ}芋掘いが

^ふ掘ゆる ^{うむ}芋ぐわーや ^{ゆんたんざ}読谷山 ^{すび}楚辺くらがー

3. いったーうんちゅー まーかいが

^{うみ}海んじ ^{いゆとろ}魚取いが

^{とろ}取ゆる ^{いゆ}魚ぐわーや みーばい まくぶ たまん

4. いったーやっちー まーかいが

^{やま}山んじ ^{たむん とろ}薪物取いが

^{とろ}取ゆる ^{たむん}薪物ぐわーや いーくに ^{しー}椎じゃー ^{ぎー}木

5. いったーんみー まーかいが

^{しむ}台所うてい ^にむぬ煮ちよん

みゆる ^{ゆーばん}夕飯や ^{んむかし}芋粕たーちーめー

6. いったーうすめー まーかいが

はーめーとろ うちちゅーごー

^た互げーにかながなとろ ^{んかし}昔むぬ ^{がた}語い

② ヘイヨーヘイヨー泣くなよー 〈城前町〉

♩ = 84

へいよ へいよ な くなよ たんめがたんめが

むいたでいてい と んやまとうん あっ かさや

ヘイヨー ヘイヨー 泣^なくなよー
 たんめーが たんめーが 守^むい立^たていてい
 唐^{とー}ん 大和^{やまと}ん 歩^あっかさやー

③ ^{みみち} ^{ぼーじ} 耳切り坊主の歌 〈園田〉

♩ = 86

ヘイヨ ヘイヨー な くなよ みみちりぼ じめ たっちょんど
 いくたい いくたい たっ ちょーが みっちょいゆっ ちがい たっちょんど
 ヘイヨ ヘイヨー な くなよ なーちゆる わらべー みみぐすぐす
 なーかん わらべー たちむたち ヘイヨーヘイヨー なーくなよ

ヘイヨー ヘイヨー ^な泣くなよ

^{みみち} ^{ぼーじ} ^た耳切り坊主ぬ立っちょんどー

^{いくたい} ^{いくたい} ^た幾人 幾人 立っちょーが

^{みっち} ^{ちい} ^た三人 四人 立っちょんどー

ヘイヨー ヘイヨー ^な泣くなよ

^な泣ちゆるわらべー ^{みみ}耳グスグス

^な泣かんわらべー ^{たちむ}太刀持たち

ヘイヨー ヘイヨー ^な泣くなよ

④ うみーがうみーが 〈園田〉

♩ = 88



うみーがうみーが むいしかさわ なーくなよ ー なーくなよ



じたぐわん さばぐわん くますんど なーくなよ ー なーくなよ



か ー ー ら ー やぬ めしなさや

うみーが うみーが 守いしかさわ

泣くなよ 泣くなよ

じたぐわん 草履ぐわん くますんどー

泣くなよ 泣くなよ

からやー めし
瓦屋ぬ主なさやー



⑤ あかたすん どんち 赤田首里殿内 〈嘉間良〉

♩ = 92



あかたすん - どんち - くがにどるさぎてい



うりがあか - かりばみるくゆが - ふ



シヤブ ミミンメ シヤブ - シヤブ



シヤブ トジント

あかたすん どんち くがにどる さ
赤田首里殿内 黄金灯籠 下ぎてい

あか みるくゆがふ
うりが明かりば 弥勒世界報

シーヤブー ミーミンメー

シーヤブー シーヤブー

シーヤブー トージントー

⑥ イッシングー 〈園田〉

♩ = 100



イッシン グー はに たたちや やん ばるぶ にぬ いっちょん ど



あかしん たむぬん けん そ らに とうないぬは めに かたんなよ



ありがたむぬん あがらすくとう

イッシン グー はに たたちやー

やんばるぶに い
山原船ぬ入っちょん どー

あかしん たむぬん けん
薪物ん 買んそーらに

とうない かた
隣ぬは一めーに語んなよー

ありがたむぬん あ
薪物ん 上がらすくとう

⑦ ていーちえー手登根 〈園田〉

♩ = 100



てい ちえ ていどく^{ていどく}くん やん ばる ふに から なふ^{なふ}たびさびたん
 た ちえ たなばる
 み ちえ むるしま
 ゆ ちえ ゆなばる
 いち ちえ いちかじ
 む ちえ むるしま
 なな ちえ ながはま
 や ちえ やんばる



な ふ^{なふ}ぬがじ^{がじ}の ちゆ^{ちゆ}く^くえ^えじゆ^{じゆ} さぬ^{さぬ} とうな やど^{やど}ちん^{ちん} さつ^{さつ} たま^{たま}わい

てい^{てい}ーちえ^{ちえ}ー手登根^{ていどく} たーちえ^{たなばる}ー柵原^{たなばる}
 みーちえ^{ちえ}ーむるしま^{むる} ゆーちえ^ゆー与那原^{なばる}
 いち^{いち}ちえ^{ちえ}ー糸数^い むーちえ^{ちえ}ーむるしま^{むる}
 なな^{なな}ちえ^{ちえ}ー長浜^{ながはま} やーちえ^{やんばる}ー山原^{やんばる}
 やんばる^{やんばる}ふに^{ふに} 山原^{山原}船^{ふね}から^{から} 那^な朝^{あさ}旅^{たび}さび^{さび}たん^{たん}
 な^なーふ^ふぬ^ぬが^がじ^じの^のー 人^{ひと}喰^くえ^えー強^{じやう}ーさぬ^{さぬ}
 とうな^{とうな}ー宿^{やど}賃^{ちん} さつ^{さつ}たま^{たま}わい

⑧ てい—た—み—ゆ— 〈城前町〉

♩ = 104



てい た み ゆ いちむ ななや く じいっくわん てい た み ゆ

てい た み ゆ いち む な な や く じ い っ く わ ん

てい た み ゆ
一 二 三 四

⑨ ^{しんじゅうぐんじゅ} 四十五なるまでい 〈園田〉

♩ = 100



しんじゅうぐんじゅなるまでい うとうんむたさん やーんぬさん ぐわち いなむじゆからち



むたさや かまどう あんさや あん ま

^{しんじゅうぐんじゅ} 四十五なるまでい ^{うとうんむ} だん持たさん

^{やーんぬさん} 来年ぬ三月 ^{いなむじ} 稲麦ゆからち

^む 持たさやー かまどうー

あんさやー あんまー

⑩ イッポーカッポー 〈城前町〉

♩ = 100

イッ ポカッ ポ ジュー になし が ちくむくちんぼらぐわ うどんぬ

く しん じ ふ るが ヤイ

イッポーカッポー ジューになしーがー

ちくむくちんぼらーぐわー

うどんぬ ぐし
御殿ぬ後んじ ふーるが ヤイ

⑪ イッポーカッポー 〈中の町〉

♩ = 96

イッポカッポ じゅーにがふいら なんじゃん けーとてい
 いかわ ちゃ すが うどうんぬ くしんじ
 す りがヤイヤイ

イッポーカッポー じゅーにがふいらー
 なんじゃんけー^とてい ^い行かわちやーすが
 御殿^{うどうん}ぬ^{くし}後んじ すーりが ヤイヤイ

⑫ イッポーカッポー 〈センター〉

♩ = 92

イッポカッポ ん むぬふや んぶち だきぬふや
 だかち すていちばぬ うなかぐ うむいみそー
 り

イッポーカッポー ん^むぬ^ふ葉や ん^ぶち 竹^だぬ^ふ葉や 抱^だかち
 す^てい^ちば^ぬ う^なか^ぐ 思^うい^みそーり

⑬ いっとうがよー 〈園田〉

♩ = 100



いっとうがよ にとうがよ さんとうがよ しとうがよ ごとがよ
 ろくとうがよ ななとうがよ はちとうがよ くとうがよ じつとうがよ

いっ 二 三 四 五
 一とうがよー 二とうがよー 三とうがよー 四とうがよー 五とうがよー
 ろく 七 八 九 十
 六とうがよー 七とうがよー 八とうがよー 九とうがよー 十とうがよー

⑭ 牛もーもー 〈園田〉

♩ = 100



うしもも たかいど たぬみ じょく くてち

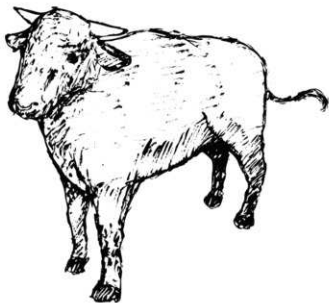


あさばん ゆばん かまさん ど

うし 牛もーもー たー 田かいどー

たー みじ 田ぬ水えー くんでーちー

あさばん ゆーばん か 朝飯 夕飯 食まさんどー



⑮ いさとうー 〈センター〉



いさとうー いさとうー ぬ くわたが くわ ぎぬふ る くわ たーる



だん じゅがだん じゅが くすふーちやる

いさとうー いさとうー ぬー喰^{くわ}たが

桑^{くわ}木^ぎぬ^ふ葉^ふる喰^{くわ}たる

だんじゅが だんじゅが 糞^{くす}ふ^ふい^いち^ちやる



⑯ いさとうー 〈園田〉



いさとうー いさとうー ぬ くわたが くわ ぎぬふ る くわ た る



だん じゅがだん じゅが くすふい ちやる

いさとうー いさとうー ぬー喰^{くわ}たが

桑^{くわ}木^ぎぬ^ふ葉^ふる喰^{くわ}たる

だんじゅが だんじゅが 糞^{くす}ふ^ふい^いち^ちやる

⑰ ありの歌 〈中の町〉

♩ = 108

あいこ あいこ と ばがにくぬ うまくるちえ くとぅ どうしゆりく よ

あい あい
蟻こー 蟻こー

とーば ^{がにく}兼久ぬ ^{うまくる}馬殺ちえーくとぅ

^{どうし}の
友達呼りくーよー

⑱ ほたるの歌 〈嘉間良〉

♩ = 96

じん じん じん じん さかやぬ みじくおてい うていりよー

じんじん さがりよー じんじん

じんじん じんじん

^{さかや} 酒屋ぬ ^{みじく}水喰てい

^う落ていりよー じんじん

^さ下がりよー じんじん

①9 鳩の歌 〈センター〉



うとくいくいくわぐわてい ちえ いら ちよ け なさわとらすさ

うとうーくいーくいー

くわーていーちえー いらーちよーけー

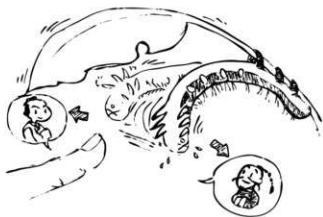
なさとわ取らすさ

②0 虫の歌 〈城前町〉



と やま やが やまと ま やが

とやまーやが やまと大和ーまーやが



②1 ^{うみ とついで}海ぬ鳥ぐわー 〈中の町〉

♩ = 104



うみぬとついでぐわー くそ ちん まてい あん まにぬぐらち



す にうわー ーてい う れ かまる ハイハイ

^{うみ とついで}海ぬ鳥ぐわー ^{くそ}糞ーちんまてい

あんまーに^{ぬぐ}拭らち ^{すー うわ}主に追ーつてい

^{うー}追れー かまるー

ハイハイ

②2 かえるの歌 (うっちんたるぐわー) 〈中の町〉

♩ = 104



うた なれーみ うっちん たるぐわー た ど しぬ ガク ガク

^{うたなれ}歌習ーみ うっちんたるぐわー

^{たー}田どーしぬ ガーケーガーケー

②③ あかなーの歌 〈園田〉

♩ = 104



あかなよーあかなーまかいめんせがあかな



いりぬうみかいがにぐわとらいがわんねいちゅんヒヤ



ブーヒャーブ

あーかーなーよーあーかーなー

まーかいめんせがあーかーなー

いり うみ がに とら
西ぬ海かい 蟹ぐわー取いが

わんねー^いちゅん

ヒャーブー ヒャーブー

②④ いー正月やー ^{そーぐわち}〈城前町〉

♩ = 104



^{そーぐわち}いー正月やー うすめー はーめー

^{わか}若くなみそーち

^{うまが}孫ぬちやーん ^{わかどし}若年から

^{とら}取らしみそーちゃんなー

②5 ^{どー}堂ぐわー^{やしち}屋敷ぬたんめー 〈中の町〉

♩ = 108

ど ぐわー やしちぬ たん めーさい あたび どい がー
 めんそーらに うむにーかむくとう まつ ちよーけ ま
 た ん ま た ん

^{どー}堂ぐわー^{やしち}屋敷ぬたんめーさい

^{あたびーとう}蛙取いがめんそーらに

^{んむにーか}芋練食むくとう^ま待っちょーけー

^ま待たん ^ま待たん

②6 あまからちゅーる^{ちゅ}美ら奥^{うく}さん 〈中の町〉

♩ = 104



あまからちゅる ちゅらうくさん あん しんちゅらさるちゅらうくさん



しん だん ぎ からけ うていてい こ ぐちん まがてい



うくばるめ ーわらしんぶ

あまから来^{ちゅ}ーる 美ら奥^{うく}さん

あんしん美^{ちゅ}らさる 美ら奥^{うく}さん

^{しんだんぎー} 梅檀木から ^う けー落^うていてい

^{こーで} 腰 ^ま ちん曲^まがてい

^{うくばるめー} 奥原前 ^ま わらしんぶー

②9 ていん う いちゆまん
天から落ちていた糸満ぐわー 〈嘉間良〉

♩ = 100



ていんだうでいたる いちゆまんぐわ いくたい いくたい ちりていうていやび



たが みーちやいみーちやい ちりていうていやび たん うりがうてい



ぐちま やたが みんなぬぐしくぬ ちびたっちゅー

ていん う いちゆまん
天だ落ちていた糸満ぐわー

いくたい いくたい ち う
幾人 幾人 連りてい落ちていやびたが

みゆかい みゆかい ち う
三人 三人 連りてい落ちていやびたん

う りが落ちていぐち まーやたが

みんな ぐしく
水納ぬ城ぬ ちびたっちゅー

③〇 ^{ちやたん やらむら} 北谷屋良村 〈中の町〉

♩ = 116



ちやたん やらむら りんどあしやぎ — — りんどあしやぎ



ひーた ちやーが たいたつ ちよん サーサ うさぐわん



かまぐわん く く ーり りよ

^{ちやたん やらむら} 北谷屋良村 ^{りんどー} 伝道あしやぎ ^{りんどー} 伝道あしやぎ

ひーたーちやーが ^{たいた} 二人立っちょん

サーサ うさぐわん かまぐわん ^{くくり} 心得りよ

③① とーまーめーいーむんやー 〈城前町〉

とーまーめー いーむんやー

よもぎ 葉喰えー かき 実喰えー

ほね 骨ー たむね 薪物んないいん

③② 天ぬべーべーぐわー 〈園田〉

てん 天ぬべーべーぐわー

み 見ーゆみ み 見ーらん

③③ 屋号の唱え〈センター〉

ていーち ていーちぐわー すー 照屋小ぬ主 たーち たかにーぬ主 たかにーぬ主
みーち みーやしちぐわー すー 新屋敷小ぬ主 ゆーち ゆらばるぐわー すー 与那原小ぬ主
いちち いらばるぐわー すー 池原小ぬ主 むーち むんなんぐわー すー むんなん小ぬ主
ななち なーぐしくぐわー すー 宮城小ぬ主 やーち やんばるやーぐわー すー 山原屋小ぬ主
くくぬち くじやーぐわー すー 古謝小ぬ主 とぅー とぅなちぐわー すー 渡名喜小ぬ主

城前町・嘉間良・センター・中の町・園田のわらべ歌調査月別成果表

(城前町) 採集歌数: 15 曲

番号	唱者 ID	唱者名	生年	出身地	1989年 3月7日	計
1	902	平田剛平	明治37(1904)	沖崎市知花	2	2
2	903	瑞慶堂ヨシ	大正10(1921)	大里村古原	6	6
3	904	兼城マへ	大正 4(1915)	長志川村川田	3	3
4	905	佐藤山ゴロイ	大正 2(1913)	沖崎市豊川 (宇田原)	9	9

(嘉間良) 採集歌数: 10 曲

番号	唱者 ID	唱者名	生年	出身地	2002年 6月27日	計
1	1001	原瓦英子	昭和 6(1931)	沖崎市嘉間良	1	1
2	1002	伊礼正子	昭和11(1936)	伊礼名村沖田	1	1
3	1003	幸地澄子	大正 8(1919)	沖崎市嘉間良	1	1
4	1004	与那覇好子	昭和12(1937)	沖崎市白川	1	1
5	1005	浜比嘉昌子	昭和10(1935)	与那城村	1	1
6	1006	渡久地英子	昭和12(1937)	本部所重	1	1
7	1007	喜久原朝基	大正 8(1919)	沖崎市嘉間良	2	2
8	1008	浜比嘉幸子	昭和10(1935)	赤瀬市	3	3
9	1009	沖田マへ	大正 4(1915)	沖崎市嘉間良	3	3
10	1010	沖田初子	昭和 5(1920)	本部町深底	9	9
11	1011	大田清子	昭和 6(1931)	本部町	3	3
12	1012	古瀬トヨ	昭和10(1935)	沖崎市古瀬	3	3
13	1013	与那子代	大正15(1926)	沖崎市嘉間良	3	3

(センター) 採集歌数: 10 曲

番号	唱者 ID	唱者名	生年	出身地	2002年 6月22日	計
1	2401	内岡静子	大正15(1926)	北谷村屋宜股 (現豊守町)	9	9
2	2402	久高千恵	大正 6(1917)	東村川田	1	1
3	2403	照川博子	昭和 3(1928)		1	1

(中の町 (上地含む)) 採集歌数: 42 曲

番号	唱者 ID	唱者名	生年	出身地	1996年 1月9日	1996年 1月17日	1996年 9月26日	2001年 2月18日	計
1	2601	宮城タケ	大正 5(1916)	大宮味村塩屋	1				1
2	2602	石川富子	大正11(1922)	北谷町上勢頭	4	3			7
3	2603	高浜ヨシ	昭和15(1940)		5				5
4	2604	比嘉良信	大正 5(1916)	沖崎市大工廻	1				1
5	2605	新里	不明		2				2
6	2606	宇良	不明		1				1
7	2607	屋杖ゴロイ	明治33(1900)	北谷町上勢頭					17
8	2608	比嘉キチ	8〜12歳の集歌者は、沖崎市の郡上村物産館の巡回展「上地あじま一展」(中の町公民館にて開催)に見出し、上地集のほかにわらべ歌、民話などについては記事が少なく、調査自体は「上地あじま一展」に付属したものであること、および調査には行くがまだ自分の名前が記し確認できない、そのため、この集では対応できなかった名前を省略して書けるにとどめ、生年、出身地、韻脚の歌順数は不明として記載しない。						8
9	2609	島袋ヒナ							
10	2610	大城アミ							
11	2611	比嘉好子							
12	2612	宮城タケ							

(園田) 採集歌数: 21 曲

番号	唱者 ID	唱者名	生年	出身地	1991年 6月17日	2002年 7月25日	計
1	2701	鳥袋ケシ	明治35(1902)	沖崎市大工廻 (原居)	8		8
2	2702	宮平みつ	明治38(1905)	石垣市白保	4		4
3	2703	小浜好	大正11(1922)	沖崎市清見里		5	5
4	2704	藤岡文字	大正 7(1918)	宜野湾村松田		4	4
5	2705	神村君子	大正15(1926)	沖崎市嘉間良		3	3
6	2706	知念千代	大正11(1922)	沖崎市大工廻		4	4
7	2707	原良トミ子	昭和元(1926)	沖崎市上地		2	2
8	2708	与那覇千代	昭和 4(1929)	北谷町上勢頭		2	2
9	2709	不明				1	1

※歌順数について
表は唱者それぞれ
の歌順数を示して
おり、1つの歌を複数
の唱者で合唱して
いる場合は歌順毎
に1曲の歌順として
計数している。これ
による重複のため、
合計は採集歌数とは
一致しない。

※外出地について
調査当時の唱者等
から得た回答を元
にしているため、現
行の市町村名や住
居表示とは異なる
地域名で記載され
ている場合がある。

沖縄市文化財調査報告書第55集

中の町その他のわらべ歌

—城前町・嘉間良・センター(中央)・中の町(上地)・園田地域での聞き取りより—

令和6(2024)年3月29日発行

発 行 沖縄県沖縄市教育委員会

編 集 沖縄市立郷土博物館

〒904-0031

沖縄県沖縄市上地 2-19-6

TEL098-932-6882

印 刷 (有)曙印刷

沖縄県沖縄市泡瀬 4-31-15

TEL098-938-7884



2024年3月

沖縄県沖縄市教育委員会